

## スクリーニングレポート（2012年7月号）

今回のスクリーニングレポートでは、大株主名によるスクリーニングを取り上げます。

大株主名は、私自身、以前から追いかけている「BBHフォー・フィデリティー・ロープライズストック」です。

その名のとおり、このファンドは本当に安い株しか買いません。資金の回転もゆっくりしているので、個人投資家にとって参考になります。

日本株の銘柄数に関しても、順調に増えています。なお、2012年夏号の会社四季報では、4割近い銘柄のアカウントが「BBHフィデリティLPSPF（プリンシパルASSP）」に変更されています。

●2008年・・・45銘柄

●2009年・・・87銘柄

●2010年・・・107銘柄

●2011年・・・125銘柄

●2012年・・・132銘柄

うちBBHフォー・フィデリティー・ロープライズストック・・・83銘柄

BBHフィデリティLPSPF（プリンシパルASSP）・・・49銘柄

新規組入銘柄の傾向としては、資産バリューより収益力重視にシフトしているようです。

●オーテック（1736）

●エプコ（2311）

●ツクイ（2398）

●ワッツ（2735）

●DVエックス（3079）

●プロトコーポ（4298）

●大平洋金属（5541）

●ニチダイ（6467）

●ミロク（7983）